

表 プーチン大統領のモンゴル訪問に関連し、モンゴルとロシアの協力に関して両国が署名した合意文書

合意文書名称	概要・説明
ウランバートル第3火力発電所の拡張・更新のための設計図作成に関する政府間協定	ウランバートル市の熱供給の32%を占める第3火力発電所（発電容量50メガワット [MW]）を更新し、新たに発電容量を250メガワット拡張するための技術的検討を行い、設計図を作成する。これにより総事業費や工期などを詳細に決定し、事業実施に向けた条件が整うとしている。
石油製品供給の協力に関する政府間協定	この協定の締結により、モンゴルとロシアの石油産業における協力が深まり、ロシアからの石油製品がモンゴルに円滑かつ安定的に供給されるとしている。モンゴルは石油製品（ガソリン、軽油、航空機燃料など）の100%を輸入しており、そのうち95%以上をロシアに依存している。ロシア国内の石油製品市況により、ロシアは2023年に燃料の輸出制限を課しているが、石油製品貿易協力協定締結国およびユーラシア経済連合（EEU）加盟国は対象外となっている。
モンゴルへの航空機用燃料供給に関する政府間協定	この協定により、ウランバートル新空港で使用する航空機用燃料として、国際基準に適合した低価格品が供給される可能性が高まるとともに、航空機燃料の安定供給確保にも重要な支援となるとしている。
バイカル湖とセレンゲ川の環境保護分野の協力に関する環境省間相互理解覚書	覚書では、両国の間で長年交渉が続けられていたエグ川水力発電所の建設に関連して、共同で環境アセスメントを実施し、両国政府間の作業を促進することが合意された。また、バイカル湖とセレンゲ川の環境保護、水資源の適切な利用、流量の調整、再生可能エネルギーの創出に関する協力のためのロードマップと行動計画の策定に取り組むことが合意された。
ペストの疫学的協力に関する保健省間協定の更新	2018年に締結した協定の更新。これにより、共同監視研究・情報交換、疫学および細菌学の分野におけるモンゴル専門家の能力向上、共同学術研究、疫学上の問題が発生した場合の迅速な対応のための幅広い機会が生まれるとしている。

(出所) モンゴル大統領府発表よりジェットロ作成